平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月5日

上場会社名　日邦産業株式会社　　上場取引所　東
コード番号　9913　URL　http://www.nip.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役　社長　(氏名) 大塚 眞治
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員　CSR統括部長　(氏名) 三上　仙智　TEL 0587-98-1227

四半期報告書提出予定日　平成25年11月8日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	21,565	2.2	110	△80.3	442	△17.1	238	92.5
25年3月期第2四半期	21,097	6.1	559	256.4	533	537.8	124	156.7

(注)包括利益　26年3月期第2四半期　972百万円　(348.8%)　25年3月期第2四半期　216百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	26.89	―
25年3月期第2四半期	13.96	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	26,705	10,256	38.2
25年3月期	24,184	9,417	38.7

(参考) 自己資本　26年3月期第2四半期　10,192百万円　25年3月期　9,353百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	0.00	―	15.00	15.00
26年3月期	―	0.00			
26年3月期(予想)			―	15.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,000	3.7	500	△41.5	550	△47.3	350	△40.9	39.38

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	9,127,338 株	25年3月期	9,127,338 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	240,313 株	25年3月期	240,253 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	8,887,058 株	25年3月期2Q	8,887,177 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P4 「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
・当社は、個人投資家の皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会を開催しています。開催の予定日等については、当社ホームページをご確認ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……4
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……5
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……5
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……5
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……5
３．四半期連結財務諸表 ……6
（１）四半期連結貸借対照表 ……6
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……8
四半期連結損益計算書 ……8
四半期連結包括利益計算書 ……9
（３）四半期連結キャッシュフロー計算書 ……10
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 ……12
（継続企業の前提に関する注記）……12
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）……12
（セグメント情報等）……12
（重要な後発事象）……13

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間の日本経済を取り巻く環境は、円安トレンドが継続して、輸出貿易、株価にプラスの影響を与えました。また、米国においては、雇用及び住宅市場に改善の動きが見られるものの、中国における景気減速の懸念が強まる中で推移しました。

このような環境のもと、当社グループは継続的な成長が見込まれるアセアン市場と、国内における試作・量産技術の開発に経営資源を割当てて、中期的視点による「より高い付加価値の創造」に努めて参りました。

この結果、当第２四半期連結累計期間の売上高は21,565百万円（前年同期比2.2%増）、営業利益は110百万円（前年同期比80.3%減）、経常利益は442百万円（前年同期比17.1%減）、四半期純利益は238万円（前年同期比92.6%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

当社グループは、高い品質管理能力とスピードある意思決定を実践することを目的とし、平成25年４月１日付で組織変更を行いました。これに伴い当第１四半期連結累計期間より一部事業の帰属セグメントを変更しております。

なお、前年同四半期比較にあたっては、前年同四半期連結累計期間分を変更後のセグメントに組み替えて行っております。

・モビリティ事業

自動車メーカー及び自動車部品メーカーに対して、電子制御関連部品を核とした樹脂成形品及び同組立品を国内外で製造・販売しております。

当該事業の業績は、タイを中心としたアセアン諸国の力強い需要に支えられましたが、国内における試作・量産技術に関する先行投資の影響をカバーするに至りませんでした。

この結果、当第２四半期連結累計期間における当セグメントの売上高は6,160百万円（前年同期比16.4%増）、セグメント利益230百万円（前年同期10.3%減）となりました。

・エレクトロニクス事業

電子部品及びクリーンエネルギー関連のメーカーに対して、専門商社として高機能材料、部品、治具及び機器等を国内外で販売しています。

当該事業の業績は、スマートフォンとタブレット型端末、また燃料電池の需要に支えられましたが、中国における液晶メーカーの減速に伴い、営業費用を収益でカバーするに至りませんでした。

この結果、当第２四半期連結累計期間における当セグメントの売上高は9,318百万円（前年同期比8.5%増）、セグメント損失は19百万円（前年同期は6百万円のセグメント損失）となりました。

・精密機器事業

オフィスオートメーション、デジタルイメージング、医療機器等の関連メーカーに対して、樹脂成形品の製造及び販売を国内外で展開しております。

当該事業の業績は、主要顧客の生産計画の変更（生産地の変更を含む）の影響を受け、固定費をカバーするに至りませんでした。

この結果、当第２四半期連結累計期間における当セグメントの売上高は3,984百万円（前年同期比13.4%減）、セグメント利益は15百万円（前年同期92.8%減）となりました。

・住宅設備事業

住宅設備の関連メーカーに対して、専門商社として、またファブレスメーカーとして、樹脂成形品、ブラインド・介護用ベッドのコントロールユニット、高機能材料並びに機器等を国内外で販売しています。

当該事業の業績は、高効率給湯器向けの樹脂成形品・配管部品、建築材料並びに、燃料電池の関連部材の販売は堅調に推移しましたが、組織変更を行ったことによる自社企画商品・受託製品の内製化に伴う営業費用をカバーするに至りませんでした。

この結果、当第２四半期連結累計期間における当セグメントの売上高は1,745百万円（前年同期比1.8％増）、セグメント損失は22百万円（前年同期は65百万円のセグメント利益）となりました。

・その他

報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ＲＦＩＤ事業等を含んでおります。

当第２四半期連結累計期間におけるその他の売上高は1,015百万円（前年同期比24.7％減）、セグメント損失は76百万円（前年同期は48百万円のセグメント利益）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①資産及び負債並びに純資産の状況

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1,328百万円増加し14,539百万円となりました。これは現金及び預金が388百万円増加したことに加え、電子記録債権が357百万円増加したことなどが主な要因となっております。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1,192百万円増加し12,165百万円となりました。これは、有形固定資産が1,082百万円増加したことなどが主な要因となっております。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて2,521百万円増加し26,705百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1,595百万円増加し12,894百万円となりました。これは支払手形及び買掛金が1,500百万円増加したことに加え、短期借入金が349百万円増加したことなどが主な要因となっております。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて86百万円増加し3,554百万円となりました。これは長期借入金が99百万円減少したものの長期未払金が88百万円、繰延税金負債が77百万円増加したことなどが主な要因となっております。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて1,682百万円増加し16,448百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて839百万円増加し10,256百万円となりました。これは為替換算調整勘定が693百万円増加したことなどが主な要因となっております。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末より0.5ポイント減少の38.2％となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて379百万円の増加となり4,312百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,715百万円の資金の増加（前年同四半期は994百万円の増加)となりました。これは仕入債務の増減額により1,245百万円増加したことなどが主な要因となっております。

投資活動によるキャッシュ・フローは、510百万円の資金の減少（前年同四半期は527百万円の資金の減少）となりました。これは有形固定資産の取得による支出により695百万円減少したことなどが主な要因となっております。

財務活動によるキャッシュ・フローは、716百万円の資金の減少（前年同四半期は342百万円の資金の増加）となりました。これは短期借入金による収入により4,230百万円増加したものの、短期借入金の返済による支出3,996百万円、長期借入金の返済392百万円の減少要因があったことなどが主な要因となっております。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

今後の世界経済は、欧州経済に明るさが見え始めてきているものの、米国、中国ともに世界経済に影響を及ぼしかねない大きな問題が潜在しており、先行き不透明な中での推移が予想されます。

当社においても、中国市場の減速並びに主要顧客の生産計画の変更による影響と新規事業の収益貢献が遅れていることから、平成26年３月期の通期連結業績予想を修正しております。

詳細は、平成25年11月５日に公表の「業績予想の修正及び為替差益の発生に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,032,874	4,421,071
受取手形及び売掛金	7,241,026	7,516,277
電子記録債権	－	357,153
商品及び製品	999,851	1,244,775
仕掛品	204,540	209,935
原材料及び貯蔵品	369,528	362,923
繰延税金資産	32,057	31,044
未収入金	247,319	219,539
その他	105,641	198,110
貸倒引当金	△21,681	△20,867
流動資産合計	13,211,158	14,539,964
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,523,820	7,294,083
減価償却累計額	△2,354,193	△2,745,063
建物及び構築物（純額）	4,169,626	4,549,019
機械装置及び運搬具	5,637,117	6,418,115
減価償却累計額	△3,603,310	△4,170,081
機械装置及び運搬具（純額）	2,033,807	2,248,033
工具、器具及び備品	661,185	737,155
減価償却累計額	△428,014	△475,340
工具、器具及び備品（純額）	233,171	261,815
土地	1,321,323	1,432,011
建設仮勘定	90,136	439,200
有形固定資産合計	7,848,064	8,930,080
無形固定資産	163,677	167,131
投資その他の資産		
投資有価証券	709,797	764,102
関係会社株式	1,023,628	1,166,540
繰延税金資産	135,254	124,669
その他	1,205,333	1,127,775
貸倒引当金	△112,735	△114,834
投資その他の資産合計	2,961,279	3,068,252
固定資産合計	10,973,020	12,165,464
資産合計	24,184,178	26,705,428

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,144,230	7,644,785
短期借入金	2,498,800	2,848,000
1年内返済予定の長期借入金	797,155	703,842
1年内償還予定の社債	130,000	80,000
リース債務	360,441	281,036
未払法人税等	123,503	98,997
賞与引当金	182,962	234,579
その他	1,061,845	1,003,156
流動負債合計	11,298,939	12,894,398
固定負債		
社債	30,000	15,000
長期借入金	2,079,491	1,979,983
リース債務	78,626	61,779
繰延税金負債	272,451	350,238
再評価に係る繰延税金負債	2,913	2,913
退職給付引当金	656,563	712,776
環境対策引当金	9,850	9,850
資産除去債務	51,442	51,301
負ののれん	8,109	4,216
その他	278,421	366,516
固定負債合計	3,467,872	3,554,577
負債合計	14,766,812	16,448,976
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,137,754	3,137,754
資本剰余金	2,343,068	2,343,068
利益剰余金	4,543,466	4,649,129
自己株式	△155,296	△155,328
株主資本合計	9,868,992	9,974,623
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	87,271	127,026
土地再評価差額金	5,273	5,273
為替換算調整勘定	△607,762	85,740
その他の包括利益累計額合計	△515,217	218,039
少数株主持分	63,591	63,788
純資産合計	9,417,366	10,256,452
負債純資産合計	24,184,178	26,705,428

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年９月30日）
売上高	21,097,657	21,565,760
売上原価	18,306,327	19,135,088
売上総利益	2,791,329	2,430,671
販売費及び一般管理費	2,232,117	2,320,480
営業利益	559,212	110,191
営業外収益		
受取利息	7,276	8,203
受取配当金	5,079	4,713
仕入割引	11,715	8,482
持分法による投資利益	－	34,648
スクラップ売却益	15,270	19,433
為替差益	28,084	301,952
その他	9,860	41,440
営業外収益合計	77,285	418,874
営業外費用		
支払利息	68,846	75,441
持分法による投資損失	27,575	－
その他	6,118	11,182
営業外費用合計	102,540	86,624
経常利益	533,956	442,441
特別利益		
固定資産売却益	5,600	25,333
特別利益合計	5,600	25,333
特別損失		
固定資産処分損	11,254	5,966
投資有価証券評価損	114,585	－
特別損失合計	125,839	5,966
税金等調整前四半期純利益	413,717	461,808
法人税、住民税及び事業税	101,088	139,911
法人税等調整額	181,262	82,783
法人税等合計	282,351	222,695
少数株主損益調整前四半期純利益	131,366	239,113
少数株主利益	7,257	119
四半期純利益	124,109	238,993

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	131,366	239,113
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19,608	39,754
為替換算調整勘定	54,721	585,316
持分法適用会社に対する持分相当額	50,175	108,263
その他の包括利益合計	85,288	733,333
四半期包括利益	216,655	972,447
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	208,582	972,250
少数株主に係る四半期包括利益	8,072	197

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	413,717	461,808
減価償却費	413,852	579,452
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△10,048	1,286
退職給付引当金の増減額（△は減少）	34,927	41,239
受取利息及び受取配当金	△12,355	△12,916
支払利息	68,846	75,441
為替差損益（△は益）	1,561	12,950
固定資産処分損益（△は益）	5,654	△19,366
売上債権の増減額（△は増加）	17,425	△338,424
たな卸資産の増減額（△は増加）	48,894	△161,125
仕入債務の増減額（△は減少）	247,195	1,245,218
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△209,671	△32,407
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△72,945	△44,787
その他	157,476	147,739
小計	1,104,528	1,956,107
利息及び配当金の受取額	6,032	△3,288
利息の支払額	△62,930	△65,979
法人税等の支払額	△53,193	△171,595
営業活動によるキャッシュ・フロー	994,436	1,715,244
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△8,746	△10,708
定期預金の払戻による収入	8,336	110,518
有形固定資産の取得による支出	△554,683	△695,322
有形固定資産の売却による収入	75,603	111,230
無形固定資産の取得による支出	△4,336	△17,598
長期前払費用の取得による支出	－	△2,668
投資有価証券の取得による支出	△1,521	△1,398
貸付けによる支出	△19,800	△1,500
貸付金の回収による収入	3,935	5,112
その他の支出	△32,498	△16,555
その他の収入	5,814	8,008
投資活動によるキャッシュ・フロー	△527,897	△510,880

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	31,580	234,000
長期借入れによる収入	1,071,600	170,000
長期借入金の返済による支出	△403,673	△392,518
社債の償還による支出	△65,000	△65,000
リース債務の返済による支出	△158,929	△365,462
割賦債務の返済による支出	－	△165,874
自己株式の取得による支出	△4	△31
配当金の支払額	△132,834	△131,289
財務活動によるキャッシュ・フロー	342,739	△716,177
現金及び現金同等物に係る換算差額	△312	△108,374
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	808,965	379,811
現金及び現金同等物の期首残高	3,382,264	3,932,572
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,191,230	4,312,384

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他（注１）	合計	調整額（注２）	四半期連結損益計算書計上額（注３）
	モビリティ	エレクトロニクス	精密機器	住宅設備	計				
売上高									
外部顧客への売上高	5,151,244	8,588,683	4,301,695	1,714,360	19,755,984	1,341,672	21,097,657	―	21,097,657
セグメント間の内部売上高又は振替高	139,628	―	302,142	―	441,770	7,650	449,420	△449,420	―
計	5,290,873	8,588,683	4,603,838	1,714,360	20,197,755	1,349,322	21,547,077	△449,420	21,097,657
セグメント利益又はセグメント損失(△)	256,549	△6,073	219,961	65,405	535,842	48,203	584,046	△24,833	559,212

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ＲＦＩＤ事業等を含んでおります。

２．セグメント利益の調整額は、棚卸資産の調整額等であります。

３．セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間(自　平成25年４月１日　至　平成25年９月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他(注１)	合計	調整額(注２)	四半期連結損益計算書計上額(注３)
	モビリティ	エレクトロニクス	精密機器	住宅設備	計				
売上高									
外部顧客への売上高	5,971,182	9,318,097	3,530,516	1,745,566	20,565,361	1,000,398	21,565,760	―	21,565,760
セグメント間の内部売上高又は振替高	189,386	―	454,348	―	643,734	15,079	658,813	△658,813	―
計	6,160,568	9,318,097	3,984,864	1,745,566	21,209,096	1,015,478	22,224,574	△658,813	21,565,760
セグメント利益又はセグメント損失(△)	230,080	△19,845	15,868	△22,261	203,842	△76,495	127,347	△17,155	110,191

(注) １.「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ＲＦＩＤ事業等を含んでおります。

２．セグメント利益の調整額は、棚卸資産の調整額等であります。

３．セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅲ　報告セグメントの変更等に関する事項

セグメント区分の変更

当社グループは平成25年４月１日付で組織変更を行いました。これに伴い一部事業の帰属セグメントを変更しております。

従来、その他に含めていた工業部品事業の帰属先を類似するエレクトロニクス事業へ変更しております。

以上のセグメント区分の変更により、前第２四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。